

2017(平成 29)年度 第 3 回 千葉県支部役員会 議事録

日 時：2017 年 6 月 17 日（土）15：30～17：30

場 所：きぼーる 千葉県ビジネス支援センター15階 会議室 5

1. 幹事出席状況確認（□出席、△欠席・委任状提出、■欠席）

□松井 隆支部長、□秋田義一、□秋元英郎、□今住則之、□江藤政継、△河北慶介、△川畑真一、□久保康弘、□熊田成人、△桑島英明、□志澤達司、△進藤秀明、□滝沢利治、△長見 茂、□西田 宏、△花岡善郎、□尾頭 誠、△保坂俊雄、■松本喜義、△水野正勝、□宮田隆夫、□山下六男、□山本陽一、□和田保久、

オブザーバー：□見並勝佳、平成 29 年度新幹事：□竹田雅美

以上、委任状提出者も含め計 23 名（出席 15 名、委任状提出 8 名）の幹事が出席し、支部役員会は成立。

2. 議事概要

・議長（支部長）挨拶

平成 29 年度新幹事も決まり、現在新組織の発足に向けて準備を進めている。7 月 17 日開催の千葉県支部年次大会までには新役員を決めるのでご協力をお願いしたい。

[審議事項]

(1) 役員会議事録の作成について

議事録作成書記は滝沢幹事、議事録署名人は西田幹事及び尾頭幹事が指名・承認された。

(2) 平成 29 年度第 2 回役員会議事録の確認（資料 3-1）

・原案通り承認された。

【委員会・チーム活動報告】

(1) 総務委員会（山本委員長）（資料 3-2）

年次大会の準備・役割（案）につき説明があった。

①当日スケジュール

- ・年次大会：13:30～15:30、特別講演会：15:40～16:40、交流会：17:00～18:45
- ・各委員会・チームの活動報告と活動計画の発表を一緒に行い、各 7 分とする。
- ・監査報告の次に、新幹事及び役員の紹介を加える。

②事前準備・当日役割

- ・本日の配布資料の担当欄では当日出席できない人がいるため一部修正する。
- ・当日の昼食は、食券の配布はなく各自で済ませる。
- ・CPD 講演会費は今回から 1,500 円に上げ、交流会費 5,500 円と合計で 7,000 円となる。

③会場の下見と第 4 回役員会

- ・現在 7/10（月）10:30 から役員会も同時にホテルプラザ菜の花で開催する予定。

ホテル側の都合により変更の可能性があり、最終決定の日程は再度連絡する。

④活動報告書の原稿作成

- ・活動報告書の原稿締切りは7/3で、配布資料の印刷発注が7/12の予定。
- ・原稿は、パワーポイントで作成し、配布資料（4アップ）もそのまま使用する。
- ・原稿の文字サイズなどは、総務委員会作成のサンプル（20ptを基準）に合わせる。

(2) 企画委員会報告（熊田副委員長）（資料3-9）

- ・第47回5月20日「新合格者祝賀会、技術者倫理」では、新合格者17名が参加した。
- 第48回6月10日「トヨタ式モノづくりセミナー（その2）」では、参加者45名中、企業関係者3名が参加した。
- 第49回6月13～14日 CPD 見学会（信濃川発電所など見学）は、技術教育支援チームの企画だが追加した。そのため以降の回数番号を変更した。
- ・今後の講演会の予定（注）回数番号が変更された。

第50回	7月17日	年次大会、「地震の前兆現象」
第51回	8月5日	IOT活用事例について
第52回	9月2日	(仮称)震災から6年たった福島の現状
第53回	10月14日又は21日	AI・ロボットについて
第54回	11月	県庁技術士会他4団体合同勉強会

(3) 広報委員会（和田幹事）（資料3-3）

- ・会報第6号(秋に発行予定)で賛助会員の紹介を掲載するため、2会員の選定と原稿依頼を総務委員会で進めている。
- ・千葉県支部Webサイトのサイドメニューに賛助会員のHPアドレスを貼り付けることについては、賛助会員の事前承諾を得ておく必要があるのではとの意見があり、総務委員会が対応する。
- ・広報委員会内での和田幹事の担当分を他の人に交代する予定。

(4) 活動推進委員会

1) 産学官連携チーム活動報告6月（宮田チームリーダー）（資料3-4）

- ・千葉工大との産学官連携については、川口氏が仁志教授に同大産学官連携室への連絡を依頼する。
- ・5月9日に産業人クラブ事務局(日刊工業新聞)を松井支部長、志澤幹事、宮田幹事が訪問し支局長と面談した。

2) 企業支援チーム活動報告（志澤チームリーダー）（資料3-5）

- ・5月の合格祝賀会、6月のCPD等を通じて、人材名簿登録に新たに7名が追加された。今後はCPDの資料に「登録案内」を添付し人材名簿登録を促していく。
- ・技術相談依頼1件を向原氏（金属）が対応し、千葉県産業振興センターに同行した。

- 3) 技術相談チーム活動報告 (滝沢チームリーダー) (資料 3-6(1)(2))
 - ・6月5日にチーム連絡会を開催した。H28年度相談件数実績は、千葉市産業振興財団(7)、東葛テクノ(5)、支部事務所(2)で合計14件であった。
 - ・7-9月の技術相談日程表と支部事務所当番表を配布した。

 - 4) 防災支援チーム報告 (江藤チームリーダー) (資料 3-7)
 - ・千葉市との協定「災害時における応急対策及び災害復興の協力に関する協定書」の締結式を6月19日に千葉中央コミュニティセンターで行う。マスコミ関係も2社に案内を出している。出席者は、松井支部長、尾頭幹事、本部からは上野防災支援委員会委員長、千葉市側は大木総務局長、石川総務局危機管理監の予定で、江藤幹事は所用のため欠席。
 - ・一般向け防災講演会を6月17日(講師：秋田幹事)実施、また来年2月についても依頼先と調整中。
 - ・防災の日防災講演会は、9月2日に支部のCPD講演会として実施する。

 - 5) 科学技術・理科支援チーム (西田チームリーダー) (資料 3-8)
 - ・「2017年第1回チャレンジSHIRASE」(5月28日、船橋栈橋)に出典(今住幹事)した。京葉工業高校などの協力を得て進めた。無電源ラジオ24セット有料即時完売した。
 - ・恒例の「青少年のための科学の祭典 第23回千葉大会」(6月10日、11日、きぼーる)に出展した。6つのテーマで、3つのチームに分け、また京葉工業高校や千葉高校などの協力を得て行った。
 - ・出展に協力してくれた高校生にとっても、非常によい経験になっているとの先生のお話を今住幹事から紹介があった。
- (5) その他
- 1) 千葉大・服部先生と「“地象”予報」に関する研究を(株)ウェザーニューズ関連の財団から研究助成40万円を受け1年間活動する予定であると今住幹事から報告があった。
 - 2) NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)のTechnology Commercialization Program 2017(技術の事業化)のプラン募集中との紹介とNEDOの担当者の方へ講演の依頼をすることも可能であると久保幹事から説明があった。
 - 3) 事務所の契約更新の機会に、家賃及び当番などの負担低減の一つの方策として、バーチャルオフィスの利用について秋田幹事から提案があった。参考までに秋田幹事自身の例では、維持費は15千円/月とのこと。採否など総務委員会で検討する。
 - 4) 支部の役員会の開催日を現状の土曜日ではなく、ウィークデーにすることを検討するため、近くアンケートをとる予定と山本総務委員長から説明があった。
 - 5) 千葉県在住の参議院議員・進藤金日子(かねひこ)氏は、技術士(農業部門)であり、支部の特別顧問への就任の検討についての提案が久保幹事よりあった。

以上

[配付資料]

- (資料 3-1) 平成 29 年度 第 2 回支部役員会議事録 (案)
- (資料 3-2) 平成 29 年度年次大会・準備・役割 (案)
- (資料 3-3) 広報委員会活動報告
- (資料 3-4) 産学官連携チーム活動報告 6 月
- (資料 3-5) 企業支援チーム報告
- (資料 3-6) (1) 技術相談チーム連絡会打合議事録、
(2) 技術相談日程表・千葉県支部事務所当番表
- (資料 3-7) 防災支援チーム報告
- (資料 3-8) 科学・技術、理科教育支援チーム活動報告
- (資料 3-9) 企画委員会報告 第 3 回役員会資料

議事録作成者

滝沢 利治

議事録署名人 (署名捺印)

松井 隆

西田 宏

尾頭 誠